
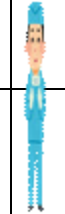


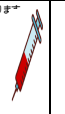








上肢(外傷)の手術を受けられるID 様へ

バスクード:09019/0920/0921 世代:1

発行日:1900/01/00

経過	入院日 -	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目-退院	
月日	/	/	/	/	/	/	/	
療育目標	・入院生活が理解できる	・手術、麻酔に対する不安が言える ・手術の準備が整っている		・神経障害、循環障害がない ・機体のコントロールができる	・神経障害、循環障害がない ・機体のコントロールができる ・傷の発赤、腫脹が軽減する		・神経障害、循環障害がない ・機体のコントロールができる ・傷の発赤、腫脹が軽減する ・退院後の生活について理解できる	
治療・処置・検査・薬剤(点滴)	持参薬の確認をさせていただきます。 中止薬の説明をします。 	午前中の手術であれば前々日に下剤を内服。前日に洗腸を行います。午後手術であれば、手術前日に下剤を内服していただきます。爪切りもさせていただきます。困難な場合はお手伝いします。手術当日、翌日以降に内服する薬を確認します。	手術日時 ( )月( )日( )時 朝に指示された薬だけ内服します。午後手術であれば午前中に洗腸を行います。	食事がとれないため点滴を続けます。抗生剤の点滴を行います。手術した手にチューブが入っています。抜けないように気を付けて下さい。	お薬を内服してください。痛み止めを普段から内服していない場合、痛み止めが始まります。		退院後の注意点について確認します。	
検査								
活動・安静				採血があります。 			一日も早く元気な生活に戻れるように一緒に頑張りますよ。	
活動・安静		痛みが強くない程度に移動してください。		ベッド上安静です。	制限はありません。	制限は特ありません。		
食事	内科的な病気のある方は医師の指示に伴い治療食です。 	当日朝から絶食です。水分は( )時まで飲水可能です。	水分は隣の動きを確認してから始めます。吐き気があれば食事も摂取できません。	朝から食事が始まります。内科的な病気のある方は医師の指示に伴い治療食です。				
清潔	入浴してください。手術前日は必ず入浴。爪切りをして下さい。必要な方はお手伝いします。 			体拭き、着替えをさせていただきます。洗面は朝・夕にタオルとうがい用の水をお渡しします。	シャンプーをさせていただきます。	傷をぬれないようにしてシャワーに入れます。必要時看護師が介助します。		
排泄	制限はありません。 		手術中に尿の漏れが入ります。排便は便秘となります。	尿の漏れを扱います。抜いた後は華いす。または歩いてトイレへ行きます。				
準備・検査・説明	入院中の生活の流れについて説明します。名前確認のためにネームバンドをつけさせていただきます。治療に対する不安、不明点があれば相談してください。入院中や退院後の生活について心配なことがあれば相談してください。レンタル/ジャマをご利用の方はお申し出下さい。	準備しておく物 テープ式の紙オムツがT字帯1枚 三角巾1枚(準備するように言われている方のみ) 先の曲がるストローとコップ ビニール袋2枚(寝衣と靴を入れます) 手術後の食事を準備していただきます。手術についてわからないことがあれば何でも聞いてください。 	家族の方は手術予定の30分-60分前に来院してください。準備物品はベッドの上に置いておいて下さい。	傷の痛みがることがあります。吐き気や頭痛など麻酔の副作用が出る場合があります。我慢せずに出して下さい。感覚が戻るのには時間がかかります。感覚が戻るまで横向きになる時は看護師がお手伝いさせていただきます。	看護師の付きそいのも三角巾を着用してイレ移動できます。手のチューブが抜けないように注意してください。	制限は特ありません。(三角巾使用)歩行できればストックングは除去できます。	退院に向けての準備を相談します。必要に応じて、介護認定やサービス利用の説明をします。自宅の環境の相談(必要時ケアマネージャーとも相談します) 	<b>退院後の医療生活上の留意点</b> 傷が化膿した場合はすぐに受診してください。定期受診には必ずきてください。

注:この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病院にあわせてその都度変更される場合がありますのでご了承ください。

医療センター クリニカルパス委員会 2022/7/27第2版

主治医